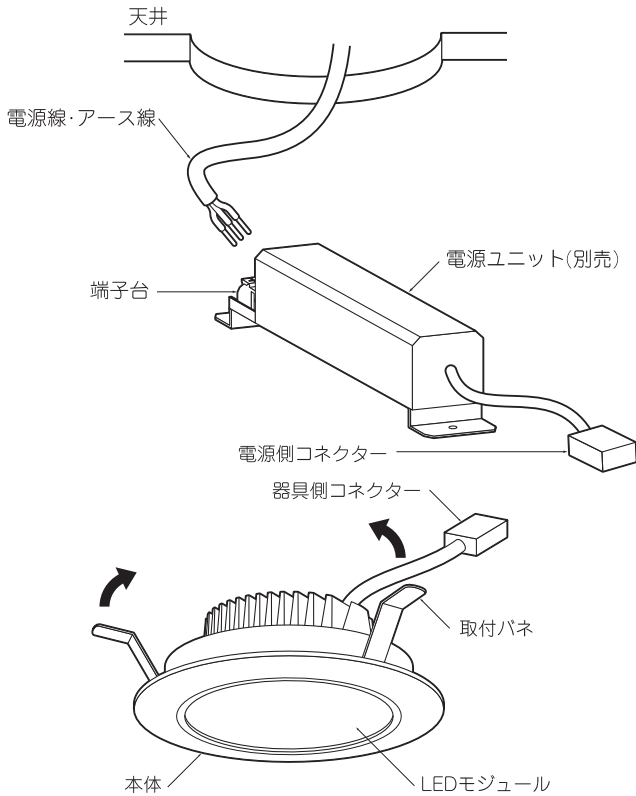


◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



◆仕様

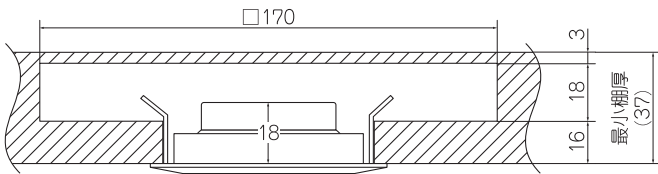
| 区分 | 型番 | ランプ色 | 配光 | 近接照射限度 |
|-----|----------|---------------|-----|--------|
| Rs3 | ERD2053W | 電球色タイプ(3000K) | ベース | 0.05m |

| 定格電圧 | 周波数 | 入力電圧 | 入力電流 | 消費電力 |
|-------------|-----------|------|------|------|
| AC100V-242V | 50Hz/60Hz | 100V | 74mA | 4.3W |
| | | 200V | 60mA | 4.4W |
| | | 242V | 59mA | 4.5W |

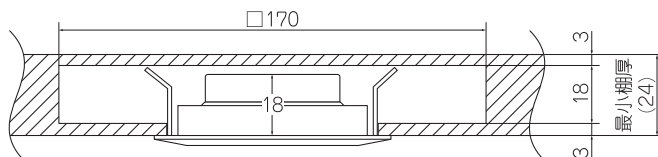
⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆埋込穴空間寸法

最大取付有効板厚 16mmでの施工時



最小取付有効板厚3mmでの施工時



※但し、上記の空間には、電源ユニットは入りません。

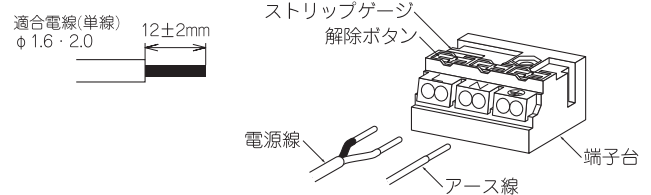
◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカーを遮断してください。
2. 器具重量に耐えるよう、天井の取付部の強度を確保し、指定の埋込穴をあけてください。
電源ユニットを埋込穴から挿入する場合は、天井内懐が高さ(120mm)必要です。

| 型番 | 石膏ボード以外の取付時埋込穴寸法 | 石膏ボード取付時埋込穴寸法 | 取付可能天井板厚 |
|----------|------------------|---------------|----------|
| ERD2053W | φ60±1mm | φ59±1mm | 3~16mm |

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、上記埋込穴寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

3. 電源線を端子台に接続してください。
 - 電線はストリップゲージ長12±2mmにむいてください。
 - 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
 - 送り容量15A以下。
 - D種接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。



⚠ 電源線は解除ボタンを押さずに引き抜かないでください。接点金具が変形し、焼損、漏電、感電、不点灯の原因となります。

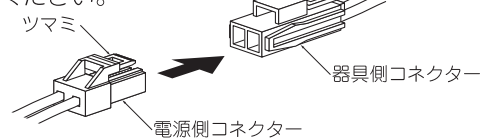
⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

4. 電源ユニットを埋込穴より天井内に挿入し、天井内で横転などしないように設置してください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

5. 器具側コネクタに電源側コネクタを確実に差し込み接続してください。



⚠ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

6. 本体を埋込穴に押し込んでください。
 - 取付パネ(3ヶ所)を矢印方向へ縮め、枠と灯体を埋込穴へ押し込んでください。(左上図参照)

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

◆LED光源について

・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

◆適合電源ユニット(別売)

| 型番 | 定格電圧 | 周波数 | 接続台数 |
|---------|-------------|-----------|------|
| RX-163N | AC100V-242V | 50Hz/60Hz | 1台 |

■清掃方法について ⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。